

## 令和3年6月 定例教育委員会 会議録 要旨

### 1 日 時

令和3年6月24日（木）

開会 午前9時30分 閉会 午前11時13分

### 2 場 所

市役所西館 大会議室

### 3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 荒牧委員 飯盛委員 白木原委員 吉田委員 永野委員 梶原委員

欠席者 なし

### 4. 会議出席職員

麻生教育部長 江頭学校教育担当部長 高塚教育総務課長 楠田保育幼稚園課長 空閑生涯学習課長 相原文化課長 西教育総務課副課長 松尾保育幼稚園課副課長 福元生涯学習課副課長 山下教育総務課庶務係長

### 5. 傍聴者

1名

### 6. 教育長の報告事項

- ・新型コロナウイルス感染症の状況について、5月は非常に拡大して小城市でも心配な状況であったが、6月20日には9都道府県で緊急事態宣言が解除になり少し落ち着いてきた。
- ・ワクチン接種も進んでおり、東京オリンピックも1箇月後に実施されるという状況。しかしウイルスが消滅したわけではないのでまだ心配な状況である。
- ・今年度県の高校総体については実施をされており、九州総体は中止になった競技もあるが全国総体は実施される予定。県内でも感染対策を取りながら、高校生たちがそれぞれの思いを胸に競技に臨む姿を見ることが出来てよかったと思っている。
- ・7月から開催される地区中体連、県中体連が心配されるが、中学生にとっても日頃の練習の成果がしっかり発揮できる大会になればと思っている。
- ・13日は「小城市教育の日」を設定しており、通常であればフリー参観デーだったが、今年は各学校授業日として設定し、保護者のみの参観日として開催した。
- ・学校教育活動については人と人が直接触れ合うような環境が難しく、子どもたちにとっては不安材料が多く、不登校に陥ることも考えられるため子どもたちの様子を見極める必要がある。
- ・これから台風などの自然災害への危機対応、通学路等の安全教育、命の教育を推進していく必要が出てくる。
- ・1日、全体朝礼、辞令交付式。臨時教育委員会、総合戦略会議の開催。
- ・2日、小城市社会人権・同和教育推進協議会、課長副課長会議の開催。
- ・3日、議会勉強会。
- ・4日、市議会定例会開会。玉島副市長退任。
- ・7日、中尾副市長就任式。
- ・7、9日、議会と市長との勉強会。
- ・10、11、14、15日、市議会一般質問。文化遺産の保存、特別支援教育について、施設の老朽化、給食センター、子どもサポーターやフッ化物洗口、教員の働き方改革等多くの課題が挙げられ

た。

- ・13日、「小城市教育の日」災害時を想定し、保護者への児童の引渡訓練も実施されている。
- ・16日、市議会質疑応答。生涯学習課のスマホ教室の議案について質問。
- ・18日、小城市の全学校と情報化推進協議会のオンライン開催。東部管内定例教育長会のオンライン会議開催。
- ・20日、ふれあい芸能まつりの縮小開催。
- ・22日、文教厚生常任委員会、課長副課長会議、経営戦略会議の開催。
- ・23日、定例小中学校長会。
- ・24日、定例教育委員会。午後から租税教育推進協議会の総会開催予定。
- ・25日、第2回市議会定例会閉会日。採決。
- ・28日、芦刈観瀾校東部教育事務所学校訪問。
- ・29日、晴田幼稚園、ひらまつ保育園訪問。午後から小城市いじめ問題対策連絡協議会開催。
- ・7月に入っても学校訪問が実施されるため、教育委員の皆様方には気づかれた点について今後の指導に生かしていきたいので記録を取っていただくようお願いする。

#### 【意見・質問】

なし

## 7. 議 事

### 第1 議決事項

#### 【会議録】

教育委員会の会議録について（公開）

#### 【結果】

承認

### 第2 報告事項

#### 【報告第10号】

小城市教育委員会評価委員会委員の委嘱

◇教育総務課長が説明

小城市教育委員会評価委員会委員の任期満了に伴い、小城市教育委員会評価委員会設置要綱第3条及び小城市教育委員会教育長に対する事務委任規則第3条に基づき委員を決定したため報告するもの。5名の評価委員の方々に、任期は令和3年7月1日から令和5年3月31日まで、約2年の任期となっている。

#### 【結果】

了承

#### 【報告第11号】

令和2年度一般財団法人小城市体育協会の経営状況

#### 【説明】

◇生涯学習課長が説明

地方自治法第243条の3第2項の規定により、議会に提出する必要があるため、議会に提出する議案については、教育委員会へ報告する必要があるため。本件については、5月の定例教育委員会の折に、6月の定例教育委員会で内容についてご説明させていただくことをご了承いただ

いている。

令和2年度の事業報告だが、公益目的事業として3本の柱を掲げ、その1つである市民スポーツ活動の充実として実施している小城市民体育大会や綱引き大会が新型コロナウイルス感染防止のため中止となった。地域体育協会への助成並びに小城市体育協会に加盟する競技団体への活動支援については実施をされている。

3本柱の2つ目、競技力向上の推進としては、第73回佐賀県民スポーツ大会に小城市代表選手314名が11競技18種目に出場されている。このための強化練習の実施とし、練習会場の借り上げや選手派遣に係る支援が行われている。

県民スポーツ大会についても、新型コロナウイルス感染防止のため、得点競技種目の一部中止などを受け、市町対抗形式ではなく交流形式ということで実施をされたため、順位づけは行われていない。ただし、ソフトテニス一般男子が優勝、陸上一般女子、軟式野球A、相撲の3種目が準優勝という好成績を納められている。

また、第61回郡市対抗県内一周駅伝では、こちらも新型コロナウイルス感染防止のため、例年3日間の日程を初日の1日のみ開催され、小城市チームは全11区間中8区間で区間賞を獲得し、見事、大会9連覇、10回目の優勝を果たされている。

顕彰事業として、体育功労者1名とスポーツ功労者6名並びに3団体をその功績をたたえ表彰されている。令和2年度は18団体2,177名が競技力向上とスポーツの振興に取り組まれた。

3本柱の3つ目、協会組織の体制強化だが、財政基盤の強化のため、小城市内の体育施設8施設の指定管理を行いながら、毎年、利用者増による利用料金の増収に努められている。しかし、新型コロナウイルス感染防止のため、施設利用の制限などにより、対前年比として利用人数3万3,098人の減、率にして21%の減、利用料金223万8,750円の減、率にして29%の減となっている。こうした状況ではあるが、施設管理運営については適切に行っているところ。

次に、情報提供の充実として、例年各種大会のお知らせや大会結果報告等を小城市体育協会のブログで提供されているが、小城市芦刈ムツゴロウロードレースや牛津町駅伝大会、小城観桜大会が新型コロナウイルス感染防止のため、全て中止となっている。これらについては、各町の伝統事業であり、毎年盛大に開催されていたので、参加者をはじめ関係者の皆さんにとっても大変残念な結果となった。

◇以下正味財産予算実績表について科目ごとに予算額と決算額、備考欄について主なものを中心に説明。

## 【意見・質問】

### ○C委員

この体育協会というのは、以前は市役所の機構の一部だったのか。協会の定義として、協会とは、ある目的のためにみんなで協力し合って達成させる団体、協会が会員さんを集めるということだと思うが、予算書を見る限り、会員さんから会費をいただくということはないのか。

また一般的にこのような団体というのは、施設の利用料金などが収支に関わってくるのではと思うが、体育協会としては増収を見込む活動をしたほうがいいのか、営利を求めているのか。

### ○生涯学習課長

合併後2年ぐらいたってから、法人設立が平成19年3月16日付けでなされており、財団法人小城市体育協会としては平成25年4月1日に発足している。

会費については、受取負担金というところで、競技団体からの負担金というのをいただいている。ただ、それぞれ活動されている競技の中では会費として多分取られている中から市の体協のほうに負担金という形で出されているということと、あと、自主財源としてお金を取っていくために、今

回、指定管理ということで、体育施設 8 施設を指定いただいて、その指定管理料と使用料、そういったものの収益から運営をされているという状況。

#### ○教育部長

利用料については、あくまでも市の条例で金額を定めているので、その中の限度額でしか取れない。仮に指定管理で体育協会のほうに、例えば体育館の指定管理をした場合でも、体育協会のほうで利用料金を設定して取るということはできないので、あくまでも条例で定めた額で利用料をいただいて、その代わりにうちから委託料ということでお支払いしている状況。

#### ○C委員

あと、加盟団体一覧が 18 団体、2,177 人の会員の方がいらっしゃるみたいだが、もちろん小城バレーボール協会では、バレーボール協会でちゃんと収支の予算を組んで運営されて、その取りまとめを小城市体育協会がされているという認識でよいか。あくまでも、このバレーボール協会、ソフトテニス協会というのは独自のもので、その中からさっきおっしゃった負担金、それは体育協会さんに各団体がお支払いするもので、こういう協会は独自で動いているのか、そのまとめをしているのが体育協会という理解でいいか。

#### ○教育部長

まず、体育協会という団体があり、それぞれに当然、例えば、私どもでスポーツの団体をつくって、小城市でそういう親睦を深めたいということであれば、申請をすれば体育協会のほうに加入できると。その中に会員さん一人頭幾らというような金額が決まっていて、その分をお支払いすると。ただ、体育協会のほうに入っていると、体育施設の使用料が、例えば、半額になるとか減免になるとか、そういう恩恵もあるということで、例えば、バレーボール協会というのはその団体で、直接、体育協会の会員さんではあるが、体育協会自身ではないというようなことで、あくまでも独立した団体であると思って結構だと思う。

#### ○F委員

利用状況等の中で、利用人数、利用料金があり、先ほど指定管理者制度になっているということだが、この 8 施設、これは同じ指定管理者なのか、あるいは異なっているとすればそれぞれの施設で利用料金、違う金額を取っておられるのか、利用人数で利用料金を割ると、屋内の場合には 50 円前後になるわけだが、市内、市外は若干違うとして、そこらあたりのところを教えてください。

#### ○生涯学習課長

小城市体育協会としてこの 8 施設を指定管理ということで受託していただいている。先ほどの利用料の件だが、50 円というのは、多分個人で体育館とかを利用した場合の金額だと思う。団体で利用する場合や、時間、施設の面積、規模に応じて、利用料金については小城市の条例の中で設定をされているので、その料金の範囲内で、加盟団体であれば減免とかいう中で計算をされて徴収をいただいているところ。

#### ○教育部長

補足説明だが、あくまでも市の行事について利用料金は 100%減免になる。市の行事を体育センター等である場合には、人数だけはカウントされるが、金額的には全然カウントされないもので、全体的に見ると、市主催の行事をするときは利用人数には入ってくるが、金額には一切入ってこないもので、利用料金が少なく感じてしまうところはそこにあると思う。

【結果】

了承

8. その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

◇教育総務課庶務係長が説明

- ①一般社団法人CIELO「大嶋啓介氏 子育て講演会」の後援申請。
- ②佐賀県放送教育研究協議会「令和3年度 第70回九州地方放送教育研究会 佐賀大会」の後援申請。
- ③九州地区小学校特別活動研究大会佐賀大会及び佐賀県小学校教育研究会特別活動部会「第45回九州地区小学校特別活動研究大会佐賀大会 第15回佐賀県小学校特別活動研究大会佐賀大会」の後援申請。
- ④佐賀ユネスコ協会「第24回わたしの町のたからもの 絵画展」の後援申請。
- ⑤佐賀新聞社「さがプログラミングアワード2021」の後援申請。
- ⑥小城市文化連盟「第11回小城市ふれあい芸能まつり」の後援申請。
- ⑦一般財団法人小城市体育協会「第1回食スポ」後援申請。以上7件で承認。

【結果】

了承

(2) 佐賀県市町教育委員会連合会総会の委任について

◇教育総務課庶務係長が説明

昨年度はコロナウイルス感染防止のために書面議決。それ以前は全教育委員出席していただいたの総会だったようだが、本年度は各市町の教育委員会より代表者2名の出席を依頼されている。会議に出席されない委員の委任が必要になる。大野教育長を代理人として、ご了承いただけるならば、この後各自ご署名をいただくようお願いしたい。

【結果】

了承

(3) 小城多久地区中学校総合体育大会について

◇学校教育担当部長が説明

小城多久地区中学校総合体育大会について、今年度は7月3日の土曜日と4日の日曜日に開催される。例年教育委員の皆様が直接会場に出向いていただき、選手及び監督、コーチ等に激励をする応援計画を毎年行っていたが、昨年度は実施しなかった。今年度における教育委員の皆様の応援計画についても、昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されることや応援の方法も制限されていることを考慮し、今年度も実施しないということにした。

【結果】

了承

(4) 令和3年度小城市民体育大会について

◇生涯学習課長が説明

5月21日金曜日に小城市体育協会と生涯学習課、競技団体の代表者で今年度の市民体育大会

について実施するか否かを協議した。協議の結果、中止ということを決定。ただし、県民スポーツ大会については、今のところまだ実施ということで10月16日、17日に唐津、玄海、伊万里、有田の4地区を会場に開催される予定。しかし、コロナの感染状況等もあるので、今のところ9月中旬ぐらいに実施の最終判断をするということに聞いている。

#### ○教育長

市民体育大会については、小城市と小城市体育協会が共催という形になるが、中止になっているのがこの小城市民体育大会と10月に通常行われていた芦刈ムツゴロウロードレース。また体育協会は関係ないが、8月に公民館事業の中で子どもクラブの球技大会、これも中止決定をしている状況。

町民運動会は今までは各4町でそれぞれ実施をしていたが、ここ3年、中止している関係もあり、この町民運動会の在り方については、今年1年かけて市の行事としてどういう姿がいいのかということを生涯学習課で検討していくため、今年度は中止。併せてご報告をしておきたい。

#### 【結果】

了承

### 9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 7月20日（火） 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 大会議室

### 10 議事【非公開】

#### 第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について

【承認】

【議案第11号】

令和3年第2回小城市議会定例会における教育委員会所管議案（追加）について

【承認】

#### 第2 協議事項

【協議第2号】

就学援助（準要保護）の認定について

【了承】

【協議第3号】

令和4年度以降使用中学校社会（歴史的分野）教科書採択について

【了承】

#### 第3 報告事項

【報告第12号】

就学援助の認定について

【了承】

【報告第13号】

教育委員会事務局職員の休職について

【了承】

【報告第14号】

教育委員会事務局職員の復職について

【了承】

【報告第15号】

教育委員会事務局職員の育児休業について

【了承】